

2019.1

- フェイルオーバー機能
- エッジサーバ同士の連結(Edge-to-edge chaining)
- バージョン化ファイルのバックグラウンド転送
- ストリームのプライベート編集機能
- データベーステーブル"db.storage"のメリット
- コマンド上限値超え状態でのコマンド実行
- ユーザ削除オプションの追加 (p4 user -Dコマンド)
- p4 extensions機能の追加
- 並列同期の実行によるDBロック競合の削減
- db.monitor.intervalの初期値変更